

# 银杏坂タイム

◎ 仙台市 こども若者相談支援センター  
所長 星 恭典  
仙台市青葉区錦町 1-3-9  
Tel.022-214-8602(相談支援係)  
022-214-8848(青少年指導係)  
第 161 号 令和 5 年 12 月 11 日

## 仙台市青少年フェスティバル2023を開催しました

令和 5 年 11 月 18 日(土), 日立システムズホール仙台を会場に、『仙台市青少年フェスティバル 2023 ~集まれ! 健やか青少年~』を開催しました。当日の子どもたちや団体の皆様による発表から 200 名を超える来場者・参加者がたくさんのエネルギーをもらいました。そこでの感動が各地域での青少年への見守りや健全育成につながることを願っています。なお、当日の様子については今後映像配信を予定しておりますので、是非、御覧になってください。

### □宮城県仙台第三高等学校放送部

心を込めた出演団体(者)の紹介で大会をスムーズに進行していただきました。



### □青少年健全育成活動団体表彰

功績をたたえ、郡 和子  
仙台市長から参加団体に  
表彰状が授与されました。



### □中野小太鼓(仙台市立高砂中学校)

東日本大震災で被災も無事に太鼓も修復。現役生徒とOG・OBによるメンバーでの迫力ある演奏でした。



### □仙台市立榴岡小学校 吹奏楽団

日々練習を重ねてきた子どもたちの元気いっぱいの演奏に来場者から大きな拍手をいただきました。



### □少年の主張

各区大会最優秀賞受賞の中学生が、原稿に頼ることのない意見発表を行い、来場者は聞き入りました。



### □宮城学院中学校高等学校 音楽班

「歌は心」をモットーに活動を続ける音楽班のみなさんの清らかなハーモニーを届けてもらいました。



□菊田 邦裕さん(トランペッター)

秩父 英里さん(ピアニスト)

トランペットのダイナミックな音色とピアノのセッションに、来場者は魅了されました。

□常盤木学園高等学校写真部

大会の写真撮影に協力をいただきました。記録係としての参加、大変ありがとうございました。



## センター研修会を開催しました

11月27日(月)に当センターでは、職員向け研修会の拡大版として、仙台市子ども若者支援地域協議会の実務者の方々もお誘いして、講師である札幌市若者支援総合センターの松田 考さんの話を聞きました。松田さんは札幌市若者支援総合センター(Youth+センター)の館長として相談業務を統括する傍ら、子ども家庭庁の依頼を受け、全国各地に若者支援の実態や子ども若者支援地域協議会のネットワークの重要性を広めている方です。一方で、実践家としての活動を続け、居場所機能のある「いとこんち」のおじさんとして、里親登録をし、子どもたちや母親と関わっている方です。

講話としては、以下の部分が柱となっていました。

□日本は、各国と比較し大学入学の平均年齢が低いことの紹介。自身で「何を大学で学ぶのか」を考えると「もう一回チャレンジできる社会」へ向けた機運も大切である。

□非行が減ったという各種データがあるが、社会問題が「密室化」したとも言える。DV や不登校などに注意して家庭支援をしていきたい。

□支援を要する子ども若者と関わり始める機関、社会につなぐハローワークなどの機関、その間をつなぐ学校などの「ミッドフィルダー的」機関の役割がとても重要である。

□学校卒業を境に支援が切れないようにする。タイムラグが生まれないよう、中学校在籍のうちから支援者が学校や保護者・本人と関係作りをしていくことを大切にしている。

質疑応答も大変に盛り上がり、大変深い学びのある時間となりました。松田さんから、教育・福祉・心理などに関わる資格を有している「専門家」の役割だけでなく、資格の有無に関わらず、子ども若者の思いを直接聞き、日々の生活を現場で支える「日常家」の存在も非常に大きいとの話をいただきました。

最後になりますが、当センターでも、「中3生サポート」を実施しています。1月に入ってから、中学校や支援機関の皆様宛てに広報させていただく予定ですが、早速次年度に向けて、相談をいただいております。次年度の関わりを見据えて面談やケース会にお邪魔させていただきますので、連絡をお待ちしています。

☎022-214-8602

